

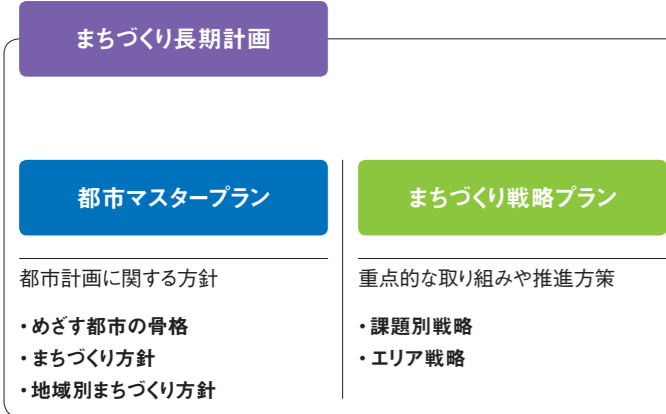
平成29(2017)年12月



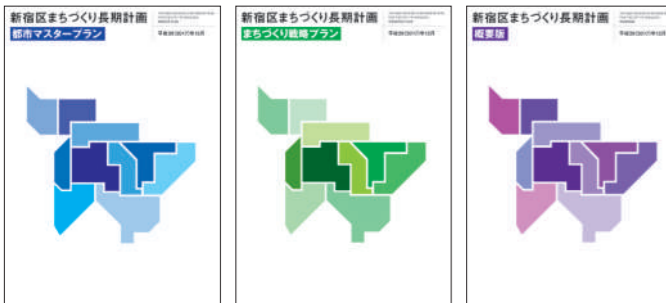
新宿区 都市構造MAP

【コジラ】 ©TOHO CO., LTD.

新宿区まちづくり長期計画の体系



THE MACHIZUKURI LONG-RANGE PLAN FOR THE CITY OF SHINJUKU



まちづくり長期計画は区ホームページでご覧いただけるほか、区政情報センター(区役所本庁舎1階)で購入できます。また、概要版は無償で配布しています。



平成30(2018)年3月発行

【編集・発行】
新宿区都市計画部都市計画課
〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町一丁目4番1号
03-3209-1111(代表)

【印刷物作成番号】
2017-16-4001

地域別 まちづくり方針



四谷地域

歴史と文化の香りあふれ、多くの人が集う夢のまち



新宿御苑(玉川上水・内藤新宿分水散歩道)

■四谷地域は、新宿区の南東に位置し、坂の多いまちです。江戸時代には、宿場町・内藤新宿として栄え、早くから市街化が進みました。若葉や須賀町、荒木町などでは、かつての面影を偲ぶ坂道やまちなみが残っています。明治以降は、四ツ谷駅の開設や交通網の発達により、新宿通りに商店が軒を連ねました。

現在は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向け、メイン会場である新国立競技場の建設が進んでいます。

■四谷の歴史や文化とともに、新宿御苑や明治神宮外苑などの豊かなみどりを活かしながら、多くの人が集い、住民が誇りと夢をもてるまちをめざします。

- ・ **四ツ谷駅周辺**▶ 歴史的な文化や景観を守りながら、賑わいを創出し、新しい魅力をもつまちづくりを進めます。
- ・ **神宮外苑・信濃町駅周辺**▶ 新国立競技場の玄関口として、歩きやすく、賑わいと活力のあるまちづくりを進めます。

笹筥地域

坂と水 歴史を綴る 粋なまち 笹筥



神楽坂

■笹筥地域は、神田川と外濠に接した、水辺の美しい坂の多いまちです。江戸時代、大名屋敷が数多く建てられ、現在の町割りの礎が築られました。今なお残る、風情ある路地や石畳、黒塀、そして趣のある町名や坂道から当時の気配を感じることができます。明治時代には、神楽坂が山の手随一の繁華街として栄え、尾崎紅葉や泉鏡花などの文化人が活躍。明治以降は、市街化が進み、地場産業である印刷・製本関連業が栄えました。

■歴史と文化が息づくまちの魅力織り込みながら、江戸文化の「粋」を感じさせるまちをめざします。

- ・ **神楽坂周辺**▶ 歴史的な文化や景観を守るとともに、住宅地との調和を図りながら、人々が集い賑わうまちづくりを進めます。
- ・ **飯田橋駅周辺**▶ 放射第25号線の開通や飯田橋駅のホームの移設などを踏まえ、安全で快適な空間と魅力的な拠点づくりに取り組みます。
- ・ **外濠と神田川沿い**▶ 遊歩道の緑化や魅力的な水辺空間づくりを進めます。

榎地域

今も昔も文化と活力のあるまち 早稲田



漱石山房記念館

■榎地域は、外苑東通りを軸に東西に広がる、名所や旧跡の多いまちです。江戸時代には、武家地や寺社が広がり、神田川周辺は農地でした。明治時代に市街化が進み、周辺に大学等ができたことで、学生向けの商店が軒を連ねました。その後、地域北部では、地場産業である印刷・製本関連業が栄えました。また、夏目漱石をはじめ、多くの文化人が活躍した地でもあり、2017年に「漱石山房記念館」が開館し、新名所が誕生しました。

■まちの歴史的・文化的資源を活かしながら、地域に長く住む人と住み始めた人が互いに協力し、活力あるまちをめざします。

- ・ **早稲田駅・牛込柳町駅周辺**▶ 歩行者にやさしく、商店街などにより賑わいが創出され、利便性の高いまちづくりを進めます。漱石山房記念館等を観光資源として活用したまちづくりを推進します。
- ・ **外苑東通り**▶ 道路の整備に伴うまちの変化をふまえ、沿道周辺のまちづくりを進めます。

若松地域

誰にもやさしい元気のあるまち



学習院女子大学正門

■若松地域は、新宿区のほぼ中央に位置し、区内で最も標高の高い「箱根山」があります。江戸時代には、尾張徳川家下屋敷などの武家屋敷や寺社があり、今でも武家屋敷の名残で、大きな敷地が多く残っています。明治時代、武家屋敷などは公共的な施設へと移り変わり、市街化が進みました。また、明治・大正時代には、小泉八雲などの文化人が好んで居を構えました。戦後は住宅と公共施設を中心にまちがで、公園、大学、病院などの大規模な公共・文教施設が数多くあります。

■拠点施設に恵まれた地域特性を活かしながら、商店の活性化や誰もが使いやすい施設の整備を図り、人々が集まり交流するまちをめざします。

- ・ **若松河田駅周辺**▶ 歩行者にやさしく、人々の憩いの場や交流の場が充実した、活気あふれるまちづくりを進めます。
- ・ **西早稲田駅周辺**▶ 活力ある、みどり豊かな歩きたくなるまちづくりを進めます。
- ・ **戸山公園周辺**▶ スポーツ・レクリエーションの場、憩いの場として、みどりの充実や活用に取り組みます。

大久保地域

つつじのさと 大久保 一人にやさしい多文化共生のまち



大久保通り

■大久保地域は、新宿区のほぼ中央に位置する、国際色豊かなまちです。江戸時代、鉄砲組百人隊という武士たちが住んでいたこの地には、春になると彼らが育てたつつじが咲き乱れ、つつじの名所として広く知られていました。戦後は、大久保通りや大久保駅を中心とする繁華街が栄え、その周辺は住宅地となりました。近年は、多国籍な商店が軒を連ね、都内でも有数の多文化のまちとなっています。また、韓流ブームも相まって、来訪者で賑わうまちへと移り変わりました。

■地域のすべての人々が、やさしさや思いやりを持ち、互いを理解し合いながら、多文化共生のまちをめざします。

- ・ **新大久保駅・大久保駅周辺**▶ 新大久保駅の駅舎の整備にあわせて、賑わいを創出するため、補助第72号線の整備に取り組みます。
- ・ **大久保通り**▶ 個性的で魅力ある買い物・歩行者空間の創出を図ります。
- ・ **戸山公園周辺**▶ 周辺の教育機関と連携し、戸山公園を核として、みどりの充実を図ります。

戸塚地域

心豊かに集う、文化と福祉と若者のまち



高田馬場駅周辺

■戸塚地域は、早稲田通りを中心に東西に細長く、東京さくらトラムが東京で唯一残る都電として走り続けています。江戸時代には、武家屋敷が点在していましたが、主に農地でした。明治時代に、早稲田大学の前身「東京専門学校」が開校し、学生や文化人の集まる活気あふれるまちへと発展していきました。また、高田馬場駅ができた

ことで、市街化が急速に進みました。戸塚地域には、福祉関連施設も多く、福祉のまちとしても知られています。

■「学生のまち」、「福祉のまち」という特色を活かしながら、誰もが住みやすい、活気あるまちをめざします。

- ・ **高田馬場駅周辺**▶ 商業と住まいが調和したまちづくり、駅前広場や歩行者空間の整備などによる、誰もが使いやすい利便性の高い拠点づくりを進めます。
- ・ **神田川沿い**▶ 公園や遊歩道などは、回遊性のある連続するみどりの空間づくりを進めます。

落合第一地域

ともにつくるみどり豊かで安心なまち



おとめ山公園

■落合第一地域は、新宿区の北西に位置し、斜面緑地であるおとめ山公園など、豊かなみどりに恵まれたまちです。大正初期、高台に華族や軍人が大邸宅を構え、その後、画家や作家が移り住みました。大正末期には、中落合一帯の農地が高級住宅地として分譲され、目白文化村と称されました。その後、西武新宿線の開通により、台地部を中心にみどり豊かで閑静な住宅地ができました。大正末期より続く、地場産業である染色業は、今も神田川、妙正寺川沿いで営まれています。

■豊かなみどりを大切にしながら、地域の人々が助け合い、安心して暮らせるまちをめざします。

- ・ **落合の斜面緑地**▶ おとめ山公園を地域コミュニティの場や、地域活動の拠点として活用していきます。
- ・ **神田川・妙正寺川沿い**▶ 潤いのある景観づくりとともに、歩きやすく、水に親しめる散歩道づくりを進めます。

落合第二地域

住みつづけられるみどり豊かなまち 落合



西落合の住宅地

■落合第二地域は、新宿区の北西端に位置し、古い歴史とみどりに囲まれた閑静なまちです。江戸時代は主に農地でしたが、大正時代から昭和初期にかけて、西落合の耕地整理、中落合の目白文化村や中井周辺の斜面地の開発が進み、閑静な住宅地となりました。また、林芙美子をはじめ、多くの文化人がよりよい創作の場を求め、

移り住みました。2017年には中井駅の南北自由通路が完成し、まちの賑わいの広がりが期待されています。

■まちの歴史や文化を大切にしながら、住みつづけたいくなるみどり豊かなまちをめざします。

- ・ **中井駅周辺**▶ 整備された南北自由通路や駅前広場を活かしながら、歩行者にやさしく、商店街などにより賑わう、利便性の高い魅力ある拠点づくりを進めます。
- ・ **妙正寺川沿い**▶ 水に親しめる、みどり豊かで歩きやすい散歩道づくりに取り組みます。

柏木地域

一輝く国際都市の眺め、歴史と新たな文化が息づく、やすらぎの暮らし—
住みたくなるまち 柏木



神田上水公園

■柏木地域は、新宿区の西中央に位置し、青梅街道と小滝橋通り、神田川に囲まれたまちです。大正初期までは、農家が点在する田畑が広がっていましたが、明治後期から、都市部の近代化とともに、住宅を中心とする市街化が進みました。内村鑑三など多くの文化人、著名人が住んだことでも知られています。その後、中央卸売市場淀橋分場ができ、商店街と住宅を中心としたまちとなりました。春には神田川沿いの桜並木が満開になり、見物客で賑わっています。

■まちの歴史や文化を次の世代に伝えるとともに、新しい文化と融合した、人情あふれる豊かなまちをめざします。

- ・ **柏木地域南部**▶ 西新宿では、商業の発展に必要な都市基盤の整備や、歩いて楽しい環境の整備を進め、賑わいと活力のあるまちづくりを進めます。
- ・ **神田川沿い**▶ 水とみどりや桜による景観を活用しながら、やすらぎの空間づくりを進めます。

新宿駅周辺地域

人を魅せる活力と文化の薫りあふれる環のまち



歌舞伎町

■新宿駅周辺地域は、区の南西に位置し、世界一のターミナル駅である新宿駅を擁しています。このまちはかつて、武蔵野の風景が残る農地でした。明治時代に新宿駅が誕生し、百貨店や映画館、カフェ、劇場などが建ち並び繁華街へと変貌。戦災により焼野原となりましたが、戦後に歌舞伎町が生まれ、再び大繁華街に。駅西口にあった淀橋浄水場は、高度成長期に役割を終え、跡地には再開発により日本有数の超高層ビル群が誕生。その西側には扇状に住宅地が広がっています。

■生活・文化・商業・遊びの空間をつなぎ、世界中から訪れる人々に「来て良かった」と感じてもらえる魅力あふれるまちをめざします。

- ・ **新宿駅周辺**▶ 東京の成長や国際競争力を担うため、駅周辺における商業・娯楽・業務・滞在・居住などの都市機能を強化し、特色あるまちづくりを進めます。
- ・ **新宿通り・中央通り**▶ 快適な歩行者空間や景観を創出するとともに、道路空間の賑わいづくりに取り組みます。
- ・ **新宿中央公園周辺**▶ 都心のオアシスとして、公園の魅力の向上に取り組みます。

エリア戦略(まちづくり推進エリア)

まちづくりを先導するエリアを「まちづくり推進エリア」として設定し、エリアごとの課題解決に向けた重点的な取り組みと推進方を「戦略」として示します。

エリアの名称	戦略の方向性
① 四谷駅周辺	潤いと賑わいが調和した新たな拠点の形成
② 神宮外苑・信濃町駅周辺	国際的なスポーツ拠点とつながる玄関口の整備の推進
③ 神楽坂	賑わい創出と風情あるまちなみの保全
④ 飯田橋駅東口周辺	住・商業・業務が調和した賑わい創出の推進
⑤ 外苑東通り沿道	安全で潤いと賑わいあるまちづくりの推進
⑥ 若松環4沿道	災害に強く潤いある住環境整備の推進
⑦ 大久保・百人町	人々を惹きつける新たな賑わいのまちづくりの推進
⑧ 高田馬場駅周辺	賑わいとユニバーサルデザインのまちづくりの推進
⑨ 中井駅周辺	安心して暮らせる防災まちづくりの推進
⑩ 西落合	住み続けられるまちの魅力の発展
⑪ 新宿駅周辺地区	
11-1 新宿駅直近	多様な人やまちが交流し、世界に広がる創造交流拠点
11-2 新宿駅東口	日本を代表する賑わいと歩きたくなるまちづくりの推進
11-3 新宿駅西口	新たな魅力の創出と洗練された都市空間の充実
11-4 十二社通り・青梅街道周辺	災害に強く利便性の高い都心居住整備の推進
11-5 歌舞伎町	世界のエンターテインメントシティ歌舞伎町のまちづくりの推進